

# 家は夏をもっと旨とする

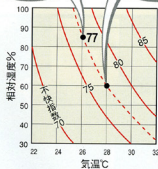
## ～湿気となかよく暮らす～

古き良き日本の住宅は、通気をよくし、湿気がこもらないようにすることで、涼しく夏を過ごす工夫がされていました。

先人が教えてくれているように湿気は健康や住まいに大きな影響を及ぼします。一日の中でも、一年を通してたえず変化する湿気と上手に付き合うために、これからの住まいは、「調湿」が大切なキーワードです。

### 夏の不快感は、湿度のしわざ！

同じ温度でも湿度によって高く感じたり、低く感じたりします。不快感の解消には、湿度を調節することが効果的です。



不快指数	体感
↑	寒い
55	肌寒い
60	何も感じない
65	快い
70	暑くない
75	やや暑い
80	暑くて汗が出る
85	暑くてたまらない
↓	

湿度を25%下げると気温2°C下げた場合と 同じ体感温度となります。